

私らしく あなたらしく 一人ひとりが輝く社会へ

はあもにい1

【熊本市男女共同参画情報誌】



○報告

- ・令和6年度熊本市主催事業
「クマキャリ！ 熊本市キャリア相談所」
「困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画の策定」

○講座・イベントレポート

- ・はあもにいフェスタ2024
- ・キャサリン's ノンアルコールBAR ～男性のモヤモヤを語り合う座談会～
- ・1からわかるCanva基礎講座

どうしよう どうこたえる？ 子どもに伝える

性のはなし

「赤ちゃんはどうやって生まれるの?」「生理ってなに?」—。子どもからの突然の質問に、どう答えればいいのか悩んだことはありませんか? 性の話をどこまで、どう伝えるべきか、不安を感じる親は少なくありません。そんなリアルな声を基に、家庭でできる性教育のポイントや専門家のアドバイスを紹介します。

熊本市の

20~70代の404人に聞いたアンケート結果

※はあもにいフェスタ講演会参加者・熊本市 LINE アンケート他

Q2 性教育を家庭で教えることにどの程度意識を持っている?

- 1位 機会があれば教えたい **35%**
- 2位 日常的に取り入れようとしている **32%**
- 3位 重要とを感じるが行動には移していない **30%**
- あまり意識していない **3%**



Q1 小学生に対する性教育についての必要性や重要性、どう考える?

- 1位 とても重要 **54%** **約9割**
- 2位 必要だが難しそう **38%**
- 3位 学校で教えてほしい **6%**
- 話題にしたくない **1%**



Q3 子どもが性について質問した場合、どのように対応している?

- 1位 年齢や理解に合わせて回答している **70%**
- 2位 率直に正直に答える **17%**
- 3位 困惑しつつも答える **7%**
- 困惑して答えられない **3%**
- 質問をそらす **2%**



多様な価値観の中で性を「話せる」社会へ

アンケートでは、多くの人が性教育の重要性を認識しながらも、「伝え方が難しい」と感じていることが明らかにになりました。「家庭で取り入れたいが、実践は難しい」との声も多く、学校に頼りたいという意見も見られます。また、子どもの質問に戸惑う保護者も多く、親世代の学び直しの必要性も示唆されました。

ネットの性に関する情報への不安や、親と異なる性別の子への対応に悩む声も寄せられています。子どもが性について正しく学び、自他を尊重する社会を築くためには、学校だけでなく家庭での学びも大切です。性教育をタブー視せず、親子の信頼を深める環境づくりが求められています。



専門家に聞く

家庭でできる性教育のススメ

自分で選ぶ・決断する力を

性教育は特別なものではなく、日常の中で少しずつ伝えていくことが大切です。幼少期には、「自分の体は自分で守る」という意識を育むことが重要。プライベートゾーン（※下記イラスト参照）を伝え、「自分で選ぶ・決断する力」を培っていくことが求められます。子どもの疑問には、頭ごなしに否定せず、年齢に応じた説明を心がけましょう。

高学年から思春期にかけては、体や心の変化に寄り添いながら、親子で性について話す機会を持つことが必要です。こういった話題は一度きりではなく、繰り返し対話を続けることが大事。子どもが正しい知識を身につけ、自分や他者を大切にする意識を育むことに繋がります。

話を聞いた人



せいしとらんし熊本

理事長 中村 和可子さん

あらゆる年代を対象に性教育講座を開き、命の誕生や自他の尊さを伝えるとともに、性犯罪予防の啓発に取り組む。また、法人認定の性教育講師の育成にも力を注いでいる。

せいしとらんし熊本 検索

幼少期～小学校低学年編

「自分を大切にする力」を育てる性教育

Point

自分の体を自分で守る

体のどの部分も大切だと教えましょう。例えば、お風呂で「体は自分で洗おうね」と促し、親は手助けする立場であることを示します。

「ダメ」を避けて

性に関する好奇心を頭ごなしに否定せず、「人前では見せないようにしましょう」などと平常心で伝えましょう。

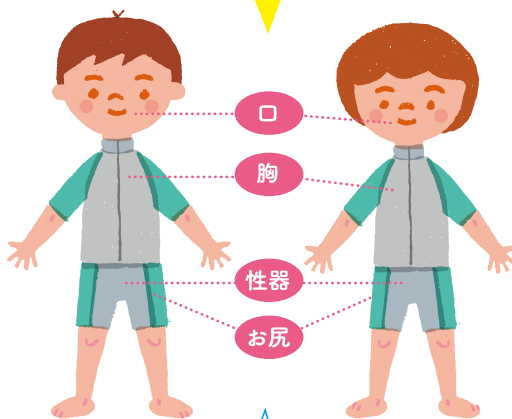
自分で決める力を

子どもの選択を尊重し、「どの順番で体を洗う？」など日常の中で、自分で決める経験を重ねていきましょう。

楽しい学びに

絵本やぬいぐるみを使って、性教育を自然に伝えましょう。「教え込む」のではなく、親子で楽しく学びます。

プライベートゾーン※



他人に見せたり触られたりしないよう、繰り返し伝えることが重要です。

小学校高学年～思春期編

「知ること」と「話すこと」が大切

親子間でであっても「同意をとる」ことを家庭の中の習慣にしましょう。



「嫌だ」「やめて」を言える力は、子どもの心と体を守る上で大切なことです。

Point

月経や射精を伝える

生理用品の片付け方や下着の洗い方など、具体的な対処方法まで伝えましょう。成長の証であることを自然な口調で話すことが大切です。

ネット情報との距離感を

インターネットで性に関する情報に触れる可能性が高まる時期。家庭でのルールは子どもと一緒に考えて作ることがポイントです。

性行為について話し合う機会を

ドラマのラブシーンや性被害のニュースを見たタイミングで、相手の気持ちや身体を尊重することについて話し合ってみましょう。

家族間の同意を練習して

家族内で「嫌なことは嫌と言う」「お願いするときは相手の気持ちを確認する」など、日常生活で同意を意識した関わりを実践しましょう。

性教育のギモン

Q & A

本特集のアンケートに集まった性教育の疑問の数々。中村さんに答えてもらいました。

A Q4.

性に関するトラブルの多くは、自分や他人を大切にできない状態のときに起こりやすくなります。日頃から「自分の体や気持ちを大切にすることや、「相手の嫌がることはしない」というコミュニケーションの基本を家庭で伝えましょう。他人を思いやる気持ちを育てていくことが必要です。

子どもが加害者になるのではと心配です。どうしたらいいですか？

Q5. 発達に特性のある子どもへの性教育はどうしたらいい？

発達に特性のある子どもには、具体的で視覚的なアプローチが効果的です。絵や写真を使って丁寧に説明したり、シンプルな言葉で繰り返し伝えたりするとよいでしょう。また、個別の特性に応じた指導が必要な場合、発達に関する専門家に相談するのも一つの方法です。



Q1. 「赤ちゃんはどうやってできるの？」と聞いてきたら、どう答えたらいいですか？

子どもの年齢に合わせた説明が大切です。例えば、幼少期には「男性と女性の赤ちゃんの元が一緒になってそれが女性の赤ちゃんの部屋で育っていくんだよ」と、簡単に科学的な表現を心がけましょう。また、「詳しく知りたい？」と子どもの反応を見ながら対話を進めてください。



Q6. 家で性教育の話をすると子どもから「露骨だからやめて」と言われます。どうしたらいいですか？

性に関する話を始める際には、子どもの同意を得ることが重要です。「今、この話をしてもいい？」と事前に確認し、無理に押し付けないようにしましょう。

A Q2.



ネットでの性的な情報に触れることが心配です。どう対策したらいい？
小学校低学年までは、端末に強度なフィルタをかけ、アダルトコンテンツを遮断することが大切です。年齢が上がったら「ネット上の情報が正しいとは限らない」ということを教え、疑問があれば必ず親や信頼できる大人に聞くよう促しましょう。

A Q7.

異性の体の変化については、無理に一人で全てを説明しようとせず、信頼できる親戚や友人に協力を頼むのも一つの手です。大切なのは、子どもが「聞いても大丈夫」と思える環境をつくることです。

ひとり親家庭で子どもと性別が違う場合、どのタイミングでどのように話せばいい？



Q3. 子どもが「結婚しないといけないの？」「子どもを作らないといけないの？」と聞いてきました。どう答えたらいいですか？

「結婚や子どもを持つかどうかは、あなたが大人になったときに自由に決められることだよ」と伝えましょう。そして、結婚や子どもを持つことが義務ではないことを強調し、本人の価値観や選択を尊重する姿勢を示してください。

性教育 YouTuber
シオリーヌさんに
聞きました！



シオリーヌ(大貫 詩織)さん
助産師／性教育YouTuber

総合病院産婦人科、精神科児童思春期病棟で勤務ののち、現在は全国の教育機関や企業などで性教育に関する講演・イベントを行う。性にまつわる情報から子育ての話までYouTube動画で幅広く配信する。チャンネル登録者数は17万人超。

日常の中で自然に伝えよう

「性教育」というと、「今日は大事な話があります」と改まって伝えるようなイメージをお持ちの方も多いですが、特に家庭での性教育は、日常会話の中で自然と伝えられることもたくさんあります。

たとえば毎日のお風呂で「大切なプライベートゾーンは自分で洗ってみようか」と声を掛けたり、お子さんからの性に関する質問を、はぐらかさずに答えたり。そうした日頃からの声掛けや大人の態度から、性に関することは大切なことで、学びたいと思うことは恥ずかしいことではないんだということ、を学び取ってもらうこともできます。お子さんの心と体を守る性教育に、ご家庭でもまず一歩、踏み出してみただけたらと思います。



困ったことや被害にあったときは、「信頼できる大人に相談する」ということも「自分の体を自分で守る」ための一つの方法。自分の体を自分で守るために、どうしても大人の協力が必要になることもあります。だから、親はその一人として、子どもとの何気ない会話にも耳を傾けたいものですね。

性のはなしに役立つ本

／せいしとらんし熊本 中村さんのオススメ／



「性とからだの絵本」3冊セット

著：遠見才希子
出版社：童心社

体の権利やプライベートパーツ、受精から妊娠、出産、そして第2次性徴や性の多様性まで、国政的に標準的な「包括的性教育」の幅広いテーマを、やさしい言葉とあたたかい絵で伝えます。



「こどもジェンダー」

著：シオリーヌ(大貫詩織)
出版社：ワニブックス

「オトコノコなのにプリンセスをすきなのは、へん？」「オナノコらしくって、なに？」—。今、子どもといっしょに考えたいLGBTQ+、ルッキズム、ホモソーシャルのこと。シオリーヌさんが伝える、ジェンダー・セクシュアリティにまつわる36の質問。



「おうち性教育はじめます 一番やさしい！ 防犯・SEX・命の伝え方」

著：フクチマミ・村瀬幸浩
出版社：KADOKAWA

※イメージイラスト

「うちにも赤ちゃんは来る？」といった突然やってくる素朴な質問への答え方から、性犯罪の被害者・加害者にならないための日々の言葉かけ、思春期に訪れる男女の心と体の変化まで、親子で一緒に学ぶことができます。



「あっ！ そうなんだ！ 性と生」

著：浅井春夫
出版社：エイデル研究所

絵本編と解説編の2部構成。絵本編は「からだ」「いのち」「わたしとみんな」などの合計21テーマで構成。解説編では、大人向けに子どもへの話し方、伝え方のポイントなど、配慮してほしいことが書かれています。

クマキャリ！ 熊本市キャリア相談所



デジタルマーケティング業界の仕事内容から就職先まで丁寧に説明する講師

熊本市は昨年10月30日(水)～11月1日(金)および12月4日(水)～6日(金)に、女性のキャリアアップ支援事業「クマキャリ！熊本市キャリア相談所」サービスの一つとして、Webマーケティングなどのスキルアップ講座を熊本市男女共同参画センターはあもにいで開催しました。

デジタル分野への
就職をサポート

デジタル分野への就職を希望する女性を対象として、Webマーケティングなどのスキルアップ講座受講・基礎的な知識の習得、キャリアコンサルティング、企業とのマッチング、インターンシップを経て、就職までを支援する「クマキャリ！熊本市キャリア相談所」。11月開講の第1期と12月開講の第2期、合わせて42人がスキルアップ講座に参加。マーケティングに必要な知識や考え方の基礎を学びました。

この支援事業は、就職・転職の進め方のアドバイスやキャリア相談なども行いながら、スキル習得から就職までを一貫して支援する伴走型。参加費無料、託児サービスあり、対面とオンライン・オンデマンドの選択もできるとあり、参加者からは「託児所もあり久しぶりにしつかり集中してセミナーを受けることができました」「マーケティング講座が、とても分かりやすく未経験でも理解しやすい内容で大変満足でした」などの声が聞かれました。



「クマキャリ」
特設ホームページ

困難な問題を抱える 女性への支援に関する 基本計画の策定

熊本市は昨年11月27日(水)、第2回熊本市困難女性支援基本計画(仮称)策定委員会を熊本市男女共同参画センターはあもにいで開催しました。



学識・福祉・司法関係などの委員の皆さん。誤解のない文言や効果的な成果指標などについて意見を出し合いました

最適な支援のための
基本計画策定に向けて

性暴力・性被害、家庭関係破壊など、複雑化、多様化、複合化する困難を抱える女性を支援するため「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が昨年4月に施行されました。熊本市でも、そうした女性の支援を推進する基本計画を策定するため、その内容について議論する策定委員会を開催しました。

委員会メンバーは、さまざまな形で女性支援に携わる10人。11月に行われた2回目の策定委員会では、委員一人一人がそれぞれの立場から意見を述べ、計画の内容について議論を深めました。

この計画は、策定委員会での議論やパブリックコメントの意見などを反映し、3月に策定予定です。そこから2027年度までの3年間で、複数の機関が連携しながら、支援に取り組んでいきます。詳しくは熊本市ホームページなどでご確認ください。



熊本市困難女性支援
基本計画(仮称)策定委員会



厚生労働省
困難な問題を抱える女性への
支援に関する法律

男女共同参画出前講座 講師を派遣します



熊本市では、男女共同参画に関する10人以上の勉強会や研修会に講師を派遣します。講師への謝礼は原則として市が負担し、学習をお手伝いします。テーマ(学習内容)と日時、場所を決めて開催の2カ月前までにご相談ください。弁護士・大学教授・社会保険労務士などさまざまな分野の専門家である講師を派遣します。分かりやすく充実した男女共同参画のテーマ(学習内容)をご用意しています。



学べるテーマの一例

●男女共同参画 ●DV・デートDVについて ●ワーク・ライフ・バランス ●LGBTの基礎知識

対 象

熊本市内に在住、通勤、通学している10人以上で構成された団体・グループ

実施時間

9時～21時の2時間以内

会 場

会場の手配や設営準備などは、主催者側(申し込み者)で行ってください。

費 用

講師料は原則として市が負担します。



男女共同参画出前講座

information

男女共同参画課相談室のご案内

熊本市では、下記の相談窓口を開設しています。**相談は無料**、どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺い、秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

	内 容	相 談 日 時	電 話 番 号
DV相談	配偶者等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	電話相談 月～金曜 8:30～17:15	096-328-3322
		メール相談 いつでも可能 ※ただし、回答に1週間程度かかります	dv_soudan@city.kumamoto.kumamoto.jp
専門相談	DVに関する相談に弁護士がアドバイスします	面談相談 毎月第2、3木曜 13:00～16:00	面談には予約が必要です 予約専用電話 096-352-2587 (月～金曜 9:00～16:00)
	男女共同参画に関する法律相談	面談相談 毎月第4木曜 13:00～16:00	

※ご相談は、各区福祉課でもお受けすることができます。現在、はあもにい内に相談室はございません。



はあもにいフェスタ2024

思い込みからの大脱出 違いを楽しもう

男女共同参画を楽しく学ぶ「はあもにいフェスタ2024」(昨年11月9・10日開催)。9日のトークショーでは、ライターの武田砂鉄さんが「この社会の空気を考える」をテーマに講演。10日の講演会では、性教育YouTuberのシオリヌさんが「わたしの大切なからだ」について講演し、親子で学ぶ場となりました。

子ども向けの遊び・
学びの企画も充実



多様な世代が集い、学び合った2日間

28の市民団体が参加 楽しく学ぶ2日間

「はあもにいフェスタ2024」が11月9・10日に開催されました。はあもにいと市民団体が協働で実施するこのイベントは、毎年多彩なプログラムを展開。男女共同参画をはじめ社会課題への理解を深める場となっています。今年のテーマは「思い込みからの大脱出 違いを楽しもう」。28の市民団体が出展し、バザーやワークショップを通じて日頃の活動を発表する機会となりました。男女共同参画や同セクターに関するクイズ企画には371人(うちオンライン参加76人)が挑戦し、楽しみながら学びました。

社会に対する不条理 問いつけることが大切

9日に行われた武田砂鉄さんのトークショーには162人が参加。メディアや政治の現状について鋭い視点が語られました。武田さんは「ニュースは新しい情報が見え、過去の出来事が忘れられてしまふ」と指摘。政策やスキャンダルが時間とともに風化し、問題が改善されないまま

武田砂鉄さんの言葉に、うなずきながらメモを取る参加者の姿も。社会の空気を問いつける時間となりました



まになっている現状に懸念を示しました。

また「怒りを表明することの大切さ」にも触れ、不条理に対して声を上げる必要性を強調しました。ただし、怒りを暴力的にではなく「なぜ?」と問いつける形で表すことが、社会をより良くする力になると語りました。

命をつなぐ大切な体 性教育が重要

10日に行われたシオリヌさんの講演会には41組83人が参加。「性教育は健康に生きるために欠かせない」との考えの基、幅広い世代が学ぶ機会となりました。特にプライベートゾーン

の考え方を分かりやすく伝え、「他人の体に触れるときは相手の気持ちを確かめること」「嫌なときは『イヤ』と断るいいこと」の大切さを説明しました。

また、思春期の体の変化についても詳しく解説し、「成長の証として前向きに受け止めることが大切」と伝えました。特に、生理や射精については「命をつなぐ体の仕組み」として正しく理解することが重要であると話しました。

参加した保護者からは、「家庭でどう話せばいいか悩んでいたが、具体的な伝え方が分かってよかった」「子どもと一緒に学ぶ貴重な機会になった」という声が聞かれました。



シオリヌさんの講演を聞きながら、親子で語り合う姿があちこちに



はあもにい 講座・イベント

Report

HARMONY

はあもにいでは、男女共同参画社会の実現に向けた講座や講演会、イベントを開催しています。令和6年秋から冬に行われた主なものを紹介します。

キャサリン's ノンアルコールBAR～男性のモヤモヤを語り合う座談会～ 和やかな空気の中で、仕事や家庭・生活の悩みを共有



講師のキャサリンさんの気さくな人柄で場も盛り上がります



参加者の年齢や属性はさまざま。手作りドリンクで会話も弾みました

熊本市内で「キャサリン's BAR」を経営し、子育てや起業、食育に関する講演会も行うキャサリンさんを講師に招いて、これからの男性の生き方に関する講座「キャサリン's ノンアルコールBAR ～男性のモヤモヤを語り合う座談会～」を昨年8月24日（土）に開催。20代～60代の男性10人が参加しました。

前半は、講師からノンアルコールカクテルの作り方を2種類伝授。後半ではテーマに沿ってグループごとに座談会の時間を持ちました。「他人の意見を否定しない」などのルールの下、子育てや夫婦関係の悩み、

仕事で抱えているモヤモヤなど本音を吐き出し、お互いの経験や思いを共有する和やかな時間となりました。

また、講師のキャサリンさんによる女性の立場からのアドバイスもあり、参加者からは「アットホームな雰囲気の中で話ができ、とても良い時間でした」「色々な話を聞いてモヤモヤが取れました」といった声が出ていました。また、「なかなか男性なりの悩みや生きづらさを話したりする場や関わりがなかったので、もっと参加したい」など、前向きな感想も寄せられました。

1からわかるCanva基礎講座

初心者でも簡単！ 仕事や趣味に役立つITデザインスキルに挑戦

昨年9月14日（土）と28日（土）の2回にわたり、キャリア・スキルアップに関する講座「1からわかるCanva基礎講座」を開催。16人が参加しました。

Canvaとは、オンライン上でチラシやSNS画像、動画、プレゼンテーション資料などが簡単に作れるグラフィックデザインツール。無料版でも多くのテンプレートや素材があり、初心者も簡単にデザインが作成できます。

講座では、テンプレートを使ってSNS用の画像作成に挑戦。文字や画像の配置方法、配色の工夫など、

基礎的なスキルを学びました。第2回では応用編として簡単な動画を制作。完成した作品を受講生同士で見せ合う時間も設け、それぞれに工夫されたデザインが発表されました。

受講後には「思っていたより簡単にデザインが作れることに驚いた」「これからチラシ作りに挑戦したい」など、満足感と意欲に満ちた感想が寄せられました。

受講生にとって、今まで難しそうで踏み出せなかったITスキルやデザインに挑戦するきっかけとなったようです。



パソコンが苦手な人にも一人一人分かりやすく講師が対応



同じ素材でも、それぞれの個性でオリジナルティーあふれる画像に

01



0歳からはじまる オランダの性教育

リヒテルズ直子／著
日本評論社／発行

オランダの性教育に学ぶ 互いを尊重する力

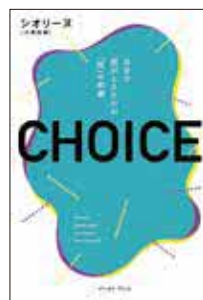
オランダでは、特別支援学校を含む全ての初等教育と中等教育の学校で性教育が義務付けられ、年齢に応じて体の仕組みを学び、思春期には恋愛や性交渉についてもオープンに学びます。「ノー」と言うことの大切さと、嫌なことを強制されそうになったときに拒否する力を身に付けること。それらを繰り返し教えることで、子どもたちは互いの価値観を尊重することを知るといいます。

「性教育は、人間関係を学び幸せな社会のつくり方を教えるもの」というメッセージが込められた、性教育に先進的なオランダの教育実践から学ぶ一冊です。

テーマ

性について学び
自分らしく生きよう

02



CHOICE 自分で選びとるための 「性」の知識

シオリーヌ(大貫詩織)／著
イースト・プレス／発行

「性」の話を もっと気軽にオープンに！

助産師でYouTuberのシオリーヌさんが、「性」に関わる38の疑問に回答。第1章では性にまつわる体の仕組みについて、第2章ではパートナーとの関係について、第3章ではセクシュアリティ、ジェンダーを含む、自分らしい生き方についてオープンに答えています。絵や写真、漫画も多用されているため分かりやすく、具体的に知ることができます。性に関わる疑問や困り事があるとき、子どもと性について話すきっかけがほしいときに開きたい内容です。

※紹介した本は、はあもにい1階情報資料室で貸し出しできます。

編集後記



貴田 雄介 編集員

3人の娘を抱え不安を感じていましたが、中村さんの「自分を大事にすることが相手を大事にすることにつながる」という言葉に肩の力が抜けました。丁寧に教えれば1歳半の男の子も自分の体を自分で洗えるようになるという話に感動しました。親子も人と人として対等だということを忘れないようにしたいです。



江口 香奈美 編集員

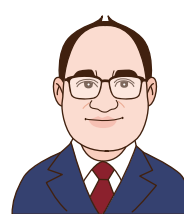
『せいしとらんし熊本』の中村さんのお話は具体的、実践的で取り入れやすいヒントも多かったです。オンライン講座もあるようで、必要な方に伝えようと思いました。

性教育は自分が受けたものと現況とで変化も変わらなさもあり、性をめぐる社会問題と地続きで取り組まねばならないと考えさせられました。



徳永 邦子 編集員

もし自分の子どもが性の悩みや問題を抱えたら、絶対に一人で苦しんでほしくないと思います。私も親子で性の話をするときにはやや抵抗がありますが、あまり身構えず話題にして、素直に「少し恥ずかしいけど話そうか」「いつでも何でも話していいんだよ、話そうよ」と伝えていきたいと思っています。



高智穂 太郎 編集員

今の子どもたちは、インターネットでゆがんだ性の情報を簡単に知り得てしまうため、親子で真剣に「性」と向き合うことの難しさを痛感しました。「自分を大切にする力」は大切にされた経験から身に付くもの。私の家族や身近な人たちが傷つくことのないように、これまで以上に寄り添っていききたいと思います。



中津海 麻紀 編集員

わが子が幼い頃は、性に関する素朴な疑問に率直に答えるよう努めてきましたが、成長とともにどのように伝えるべきか難しくなりそうです。

今回の特集で、性教育は「人間関係を学び幸せな人生を送るために必要」と学びました。

大人にも「子どもに伝えるための性教育」が必要かもしれません。

ご意見募集 今回の特集「どうしよう どうこたえる？ 子どもに伝える性のはなし」について、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。宛先は巻末へ。

はあもにい施設ご利用案内

◆開館時間 ホール・研修室等9:00～21:30 施設予約受付・情報資料室9:00～19:00

◆休館日 第2・第4月曜(ただし祝日の時は翌平日)、12月29日～翌年1月3日

※表記した使用料金は基本料金です。入場料を徴収するなど
商業活動を目的とした使用の場合は、加算対象になります。

ホール



◎メインホール

(372席※うち車いす席8台分)
コーラスやピアノ、ダンスなどの発表、演劇公演、映画上映などさまざまな催し物に対応します。客席との距離が近い小規模ホールなので、参加型のイベントにもおすすめです。



◎多目的ホール

(収容人数200人)

昇降機能を備える円形の舞台や可動式の客席で、空間を自在にレイアウトできます。小劇場の公演やライブ、展示会、ファッションショーにも最適です。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	7,500円	11,300円	15,000円
	土・日・祝日	9,000円	13,500円	18,000円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	4,000円	6,000円	8,000円
	土・日・祝日	4,800円	7,200円	9,600円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

機能が充実した専用施設



◎食のアトリエ

(収容人数36人)

料理講習会や実演、食事会などにご利用いただけます。その他、飲食ありのセミナー、学習会の会場としても。

◎リハーサルA室

(収容人数10人)

バンド練習のための防音室。ドラムやベースアンプを常設しています。



◎リハーサルB室

(収容人数40人)

グランドピアノがある部屋。コーラスの練習に最適です。



◎リハーサルC室

(収容人数20人)

ダンスや演劇レッスンができる床板の部屋。ロッカー・シャワー室完備。



料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	食のアトリエ	2,300円	3,100円	3,700円
	時間区分	昼食の部 (9:00～14:30)	夕食の部 (15:30～21:30)	
	食のアトリエ	3,800円	5,300円	

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	リハーサルA室	950円	1,300円	1,500円
	リハーサルB室	2,000円	2,700円	3,200円
	リハーサルC室	2,200円	2,900円	3,500円

会議・セミナー・研修に 会議室と研修室A・Bのみ無線LAN完備

◎会議室 (収容人数50人)



円卓のテーブル(備え付け)、マイク付きの司会台を備えた本格的な会議室です。円卓着席数26、補助席数24。

◎研修室A・B・C室(収容人数各36人)



セミナーや会議などに利用できる研修室。各室36人定員。A室とB室は間仕切りを外せば72人まで収容できます。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	会議室	3,700円	4,900円	5,800円
	研修室	2,000円	2,700円	3,200円

詳しくは
はあもにいHPへ



はあもにい情報資料室のご案内

男女共同参画、ジェンダーに関する図書、映像資料などを所蔵。その他一般図書や新聞、雑誌の閲覧もできます。お気軽にお立ち寄りください。熊本市立図書館のホームページからネット予約も可能。

利用時間／9:00～19:00

※熊本市立図書館カードで利用できます

※熊本市内の図書館・公民館図書室で返却できます

※貸出中やはあもにい情報資料室に所蔵されていない図書は、予約をして取り寄せることができます
(近隣市町村との相互利用、県市図書館連携貸出サービスあり)



令和7年度の講座案内・募集

男女共同参画の視点に立った防災出前講座 募集

自治会、地域グループや学校、企業などさまざまな団体を対象に、男女共同参画の視点に立った防災出前講座を無料で実施。日時・場所は応相談。オンラインでの講座も対応可。参加者に「防災ポイントBOOK」プレゼント。

予約 要 費用 無料

場所 熊本市内。実施場所は申し込み団体側で確保

講師 はあもにいスタッフほかはあもにい認定講師

第12期はあもにいウィメンズカレッジ受講生 募集

多様化する社会で、あなたの活躍を応援します。今こそ知っておきたい分野の情報をアップデート！ 考える力、発言する力、つながる力を身に付けて次のステージへ一歩踏み出ませんか。

日時 6月7日～9月 10:00～12:30(全7回)

対象 18歳以上の女性 受講料 4000円

場所 はあもにい2階学習室他

申し込み 4月5日9時～(先着順、要申込)

申し込み
フォーム▶



はあもにいが応援します！ 新規市民グループの募集

活動場所や発表の機会を求めている新しいグループの活動を、はあもにいが支援します。貸室の提供、活動日の託児受け入れ、メールボックスの提供など。実施要綱はホームページに掲載しています。お気軽にお問い合わせください。

条件 “男女共同参画の推進”につながる活動内容であること、発足5年未満のグループであること、はあもにいを拠点に活動すること

支援期間 2年間・延長可 募集 3～5グループ(書類・面談による選考あり)

申し込み 所定の申請用紙に記入し、メール、郵送、または持参

講座への問い合わせ | 熊本市男女共同参画センターはあもにい ☎096-345-2550 FAX096-345-0373
〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10 HP <https://www.harmony-mimoza.org> はあもにい 熊本 検索

※講座・イベントは予定です。変更になる場合があります。ご了承ください ※参加・受講には申し込みが必要です。詳しくはお尋ねください

はあもにいの最新講座情報は…

はあもにいホームページ、facebook、Instagram、はあもにい通信(毎月25日発行)、市政だよりをチェック！



◀ はあもにい
ホームページ



◀ facebook



◀ Instagram



◀ はあもにい通信
バックナンバー



発行者 編集・発行 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課
〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10 熊本市男女共同参画センターはあもにい
市民編集員 江口 香奈美 貴田 雄介 高智穂 太郎 徳永 邦子 中津海 麻紀

▶ ご意見・ご感想をお寄せください

◎熊本市男女共同参画センターはあもにい

✉ info@harmony-mimoza.org ☎096-345-2550 9時～19時

熊本市男女共同参画センターはあもにいの詳しい情報はこちらから

はあもにい 熊本

検索

